

経験、友情を胸にKEIMEIから世界へ

Interview with Graduate



先生のアドバイスは、本をたくさん読み多角的に考える力を養うこと。あとは様々なテーマで論文を書き添削していただきました。それを繰り返すことで、広い視野と豊かな発想力を養

うことが出来たのだと思います。人間力を高めてくれる環境です。高校時代に培ったことは、現在の仕事にも大いに役立っています。体力、忍耐力、そして小論文対策で得た幅広い教養から得られる人間力。また、弁護士には法律の知識だけではなく、社会生活を営む様々な人たちを理解し、思いを共有することが求められます。その資質を磨いてくれたのは、ご指導いただいた先生方や多くの友人たちとの出会いです。皆さんも水戸啓明高校で、受験はもちろん将来にも役立つ人間力を身に付けてください。



茨城県大会決勝戦より

サッカーの全国大会に出場すること、そして筑波大学に合格すること、その2つが水戸啓明高校を選んだ理由です。サッカーの強豪校なので、部活はかなりきつかったです。ただ、授業は真剣に受けていました。放課後は練習なので、授業だけが勉強に打ち込める時間だったのです。そして本格的に受験対策を始めたのは、部活を辞めた3年の秋。正直、一般入試で合格できるかどうか不安でした。そこで先生に勧められたのが推薦入試です。推薦入試で行われるのは面接と小論文なので、先生のご指導のもと小論文対策に力を入れました。

弁護士として一番大切なことを
水戸啓明高校で学びました。

部活を辞めてから始まった受験対策



弁護士 渡部 駿介さん
[みらい中央法律事務所 所長]
特進SSコース 2004年卒業
筑波大学第一学群社会学類卒業
中央大学法科大学院修士課程修了
[御所ヶ丘中出身]